

平成18年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択プロジェクト

経済産業局採択案件（3件）

	研究実施場所	採択案件のテーマ名	特定研究開発等の要約	主たる技術	事業管理者名	法認定事業者	研究実施者（研究メンバー）
1	宮城県	安価でメンテナンス性に優れたプレス用金型（パンチ）の開発	自動車部品のプレス加工で使用される金型において、高寿命化とメンテナンス性の向上が両立でき、ランニングコストを大幅に削減可能な、新しい構造を持つ抜きおよび曲げパンチの設計・製造技術を開発する。さらに曲げパンチの3次元形状の創成において、高コスト化の要因である従来の機械加工とは異なる、全く新しい手法を開発して製造コストの大幅な低減を実現する。	金型	(財)みやぎ産業振興機構	キョーユー(株)	キョーユー(株)、(株)折居技研、(株)セイワ工業、東北特殊鋼(株)、トヨタ自動車東北(株)、宮城県産業技術総合センター
2	山形県	新規鑄造材料を用いた金型技術の高度化	鑄造材料でありながら従来の金型材料に匹敵する素材性能を持ち、自由な温調配管が可能な新規金型材料を用いて、自動車及び情報家電業界から強く求められているデザイン性・機能・性能を併せて持つ大型プラスチック部品製造に適用可能な金型を開発する。また、アルミニウムダイカスト金型に鑄ぐるみ冷却管を適用し、従来の金型材料・型設計に起因する不具合（溶損、ヒートチェック、応力腐食割れ）の解消とハイサイクル化を試みる。	金型	(財)山形県産業技術振興機構	(株)渡辺鑄造所	(有)渡辺鑄造所、(株)ナガセ、(株)フジミ、ムネカタ(株)、テービ工業(株)、三菱化学(株)、山形県工業技術センター、秋田大学、東北大学、岩手大学、山形大学
3	岩手県	環境調和型高機能・高性能鑄造品の製造技術開発	環境と調和した高機能・高性能鑄造品と高齢化社会における安全で利便性ある製品の開発のために、本プロジェクトでは、希土類元素（RE）添加による高強度鑄鉄のシーズと高Mn鋼のリサイクル技術を基に、（1）磁気特性強化鑄鉄、（2）超強靱球状黒鉛鑄鉄、（3）超軽量厨房用南部鉄器、（4）超高強度・軽量片状黒鉛鑄鉄を対象に高強度、軽量化、快削性を達成する新たな技術を開発する。	鑄造	水沢鑄物工業	(株)水沢鑄工所	(株)水沢鑄工所、(株)及精鑄造所、(株)岩鑄、及源鑄造(株)、(株)及泰、岩手大学、奥州市鑄物技術交流センター